

## 2024年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月14日

上場会社名 株式会社タカトリ 上場取引所 東  
コード番号 6338 URL https://www.takatori-g.co.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 増田 誠  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 重富 謙一 TEL 0744-24-8580  
四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切り捨て)

## 1. 2024年9月期第2四半期の連結業績（2023年10月1日～2024年3月31日）

## (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第2四半期	10,170	62.3	1,815	120.0	1,773	105.7	1,186	100.8
2023年9月期第2四半期	6,267	50.6	825	35.0	862	25.9	591	24.8

(注) 包括利益 2024年9月期第2四半期 1,197百万円 (102.3%) 2023年9月期第2四半期 592百万円 (25.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第2四半期	217.39	-
2023年9月期第2四半期	108.26	-

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第2四半期	17,378	9,161	52.7
2023年9月期	18,041	8,182	45.4

(参考) 自己資本 2024年9月期第2四半期 9,161百万円 2023年9月期 8,182百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	-	0.00	-	40.00	40.00
2024年9月期	-	0.00	-	-	-
2024年9月期(予想)	-	-	-	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

## 3. 2024年9月期の連結業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,500	0.8	2,600	5.5	2,700	3.9	1,900	△0.4	347.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期2Q	5,491,490株	2023年9月期	5,491,490株
② 期末自己株式数	2024年9月期2Q	31,367株	2023年9月期	31,334株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年9月期2Q	5,460,150株	2023年9月期2Q	5,460,179株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.2「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(会計方針の変更) .....	9
(追加情報) .....	9
3. 補足情報 .....	10
生産、受注及び販売の状況 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、地政学リスクの高まりや脱炭素、デジタル化が進行するなか、世界経済に大きな影響を与えてきた急激な金融引き締めがおおむね終了し、金融引き締め効果の累積等によるインフレ鎮静化を経て緩やかな成長期へと回帰しております。

米国では金融引き締めや融資基準厳格化の影響が強まるとともに、家計の超過貯蓄の払底などが個人消費の下押しとなり景気は減速に向かっておりますが、良好な雇用・所得環境が下支えし景気の大規模な悪化は回避できる見通しであります。一方、製造業では、金融引き締めを受けた財需要の低迷を反映し、新規受注が減少したほか、生産や雇用も縮小しております。欧州では世界的な財需要の低迷を背景に中間財の減産や労働需給の緩和が続いているほか、既往の金融引き締めなどを受けて耐久消費財の生産が減少しましたが、資源価格下落の波及によりインフレ率が2%台半ばまで低下し、個人消費への下押し圧力も徐々に和らぎ、昨年後半以降経済状況は持ち直しが続いております。中国ではEVを中心とした自動車や家電などの輸出が緩やかに回復するなど、経済は内外需ともに持ち直しております。しかしながら、不動産不況の継続、消費の回復力の弱さ、消極的な財政政策などから景気の持ち直しは一時的なものと思われています。

一方、国内経済は一部自動車メーカーの出荷停止などの影響やベースアップ率がインフレ率を依然として下回るなど、個人消費の回復は遅れ内需を中心に冴えない結果となっております。しかしながら、人手不足を受けた省力化ニーズの高まりや外需持ち直しを背景に企業の生産能力増強に向けた設備投資意欲は高く、機械投資などが増加していることから景気は緩やかながらも回復基調で推移しております。このような状況の中、電子機器事業につきましては部品の供給停滞状況の長期化等の懸念が残存するものの堅調に推移しました。一方、繊維機器事業及び医療機器事業につきましては低調に推移しました。

損益面につきましては、電子機器事業の売上が順調に推移したこと、さらに、電子部品の供給停滞状況の長期化や原材料高騰等による影響を受ける中、製造コストの低減及び諸経費の圧縮に努めたことなどにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は、10,170百万円（前年同四半期比62.3%増）、営業利益は1,815百万円（同120.0%増）、経常利益は1,773百万円（同105.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,186百万円（同100.8%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### (電子機器事業)

新素材加工機器では、高品質なSiCインゴットの供給不足問題に起因する工場建設計画の遅延の影響等から、SiC市場は現在小康状態ではあるものの、当初計画していた通期販売計画の一部が、顧客からの要望により前倒しで売上計上されたことから好調に推移し販売額は増加しました。

半導体製造機器では、半導体や電子部品分野で比較的堅調な動きをみせるなか、特に自動車の電動化や家電及び産業機器等の省電力化に不可欠なパワー半導体向けの装置販売が堅調に推移しました。また、コロナ禍の影響を脱した海外ユーザーの装置需要が回復基調にあることから、販売額は増加しました。

ディスプレイ製造機器では、ディスプレイ産業が復調すると予測されていますが、市況の上向きが感じられるのは第3四半期連結会計期間以降とみられています。当連結会計期間ではほぼ市況に呼応する動きをしており、AR機器用ディスプレイ製造装置や二次電池メーカーへ関連装置を販売したものの、販売額は減少しました。

その結果、売上高は10,042百万円（同66.6%増）、セグメント利益1,904百万円（同117.9%増）となりました。

#### (繊維機器事業)

繊維機器事業では、職業環境に適した衣類を必要とする労働人口やライフスタイルの変化によるカジュアルウェア等の採用が増加しており、今後市場は成長すると予想され受注・売上共に回復傾向にあるものの、セグメント利益を計上するには至らず低調に推移しました。

その結果、売上高は78百万円（同46.0%増）、セグメント損失34百万円（前年同四半期はセグメント損失44百万円）となりました。

#### (医療機器事業)

医療機器事業では、引き続きODM受託による医療機器の開発と「胸腹水濾過濃縮装置M-CART」の医療機関への販売及びレンタル、試用貸出しを行いました。このような状況の中、販売額は減少いたしました。

その結果、売上高は49百万円（同73.4%減）、セグメント損失55百万円（前年同四半期はセグメント損失4百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて663百万円減少、17,378百万円（前連結会計年度末は18,041百万円）となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて478百万円減少し、14,414百万円（前連結会計年度末は14,892百万円）となりました。これは、主に現金及び預金が1,438百万円増加、棚卸資産が1,710百万円減少等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて185百万円減少し、2,964百万円（前連結会計年度末は3,149百万円）となりました。これは、主に建物及び構築物が28百万円減少、投資有価証券が188百万円減少、長期貸付金が100百万円増加、繰延税金資産が67百万円減少等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて1,642百万円減少し、8,216百万円（前連結会計年度末は9,859百万円）となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1,618百万円減少し、8,119百万円（前連結会計年度末は9,738百万円）となりました。これは、主に買掛金が1,528百万円減少、電子記録債務が1,696百万円減少、契約負債が69百万円増加、短期借入金が1,800百万円増加等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて24百万円減少し、96百万円（前連結会計年度末は121百万円）となりました。これは、主に長期借入金が39百万円減少等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて979百万円増加し、9,161百万円（前連結会計年度末は8,182百万円）となりました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純利益1,186百万円を計上したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて1,438百万円増加し、5,876百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の増加額299百万円、棚卸資産の減少額1,710百万円、仕入債務の減少額3,224百万円及び法人税等の支払額448百万円があったこと等により、162百万円の支出（前年同四半期は432百万円の支出）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出19百万円、投資有価証券の償還による収入200百万円及び長期貸付による支出100百万円があったこと等により、77百万円の収入（前年同四半期は69百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入れによる収入2,000百万円、短期借入金の返済による支出210百万円、長期借入金の返済による支出39百万円及び配当金の支払額218百万円があったこと等により、1,522百万円の収入（前年同四半期は58百万円の収入）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、「(1) 経営成績に関する説明」のとおりです。通期の連結業績予想につきましては、2023年11月10日の「2023年9月期 決算短信」で公表いたしました数値に現時点で変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,447,815	5,886,052
受取手形、売掛金及び契約資産	3,091,897	3,124,122
電子記録債権	107,423	374,529
仕掛品	4,443,192	2,178,670
原材料及び貯蔵品	1,766,613	2,321,053
その他	1,057,123	552,178
貸倒引当金	△21,701	△22,528
流動資産合計	14,892,364	14,414,078
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	938,793	910,093
土地	781,479	781,479
建設仮勘定	967	—
その他（純額）	327,659	327,723
有形固定資産合計	2,048,899	2,019,297
無形固定資産	23,088	20,996
投資その他の資産		
投資有価証券	663,489	474,956
長期貸付金	—	100,000
繰延税金資産	277,179	210,072
その他	136,970	139,384
貸倒引当金	—	△643
投資その他の資産合計	1,077,639	923,771
固定資産合計	3,149,627	2,964,064
資産合計	18,041,991	17,378,142

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,599,319	1,071,058
電子記録債務	3,492,681	1,796,364
契約負債	304,868	374,512
短期借入金	1,800,000	3,600,000
1年内返済予定の長期借入金	89,996	79,996
未払法人税等	478,302	555,439
賞与引当金	323,813	129,216
製品保証引当金	178,194	197,442
その他	471,174	315,733
流動負債合計	9,738,350	8,119,761
固定負債		
長期借入金	70,016	30,018
資産除去債務	33,325	33,545
その他	17,712	33,142
固定負債合計	121,054	96,706
負債合計	9,859,404	8,216,468
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	963,230	963,230
資本剰余金	1,352,321	1,352,321
利益剰余金	5,808,645	6,777,225
自己株式	△18,119	△18,274
株主資本合計	8,106,078	9,074,503
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	57,051	64,043
為替換算調整勘定	19,457	23,128
その他の包括利益累計額合計	76,509	87,171
純資産合計	8,182,587	9,161,674
負債純資産合計	18,041,991	17,378,142

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
売上高	6,267,539	10,170,491
売上原価	4,845,152	7,623,613
売上総利益	1,422,386	2,546,878
販売費及び一般管理費	597,311	731,480
営業利益	825,075	1,815,398
営業外収益		
受取利息	953	4,568
受取配当金	7,769	5,572
受取賃貸料	3,481	3,456
受取ロイヤリティー	4,582	4,461
売電収入	4,752	4,466
補助金収入	16,854	7,857
その他	6,931	4,803
営業外収益合計	45,325	35,186
営業外費用		
支払利息	1,336	3,062
為替差損	3,389	70,484
減価償却費	2,270	2,262
貸倒引当金繰入額	—	643
その他	1,138	854
営業外費用合計	8,135	77,306
経常利益	862,266	1,773,278
税金等調整前四半期純利益	862,266	1,773,278
法人税、住民税及び事業税	203,366	522,691
法人税等調整額	67,780	63,600
法人税等合計	271,147	586,292
四半期純利益	591,119	1,186,986
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	591,119	1,186,986



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	591,119	1,186,986
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,262	6,991
為替換算調整勘定	△5,223	3,670
その他の包括利益合計	1,038	10,662
四半期包括利益	592,158	1,197,648
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	592,158	1,197,648
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	862,266	1,773,278
減価償却費	69,306	79,357
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△183,333	△194,597
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△50,000	△50,000
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	18,051	19,247
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	1,469
受取利息及び受取配当金	△8,723	△10,141
支払利息	1,336	3,062
売上債権の増減額 (△は増加)	△268,949	△299,330
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△960,017	1,710,082
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,000,491	△3,224,578
契約負債の増減額 (△は減少)	97,408	69,644
その他	△602,094	409,864
小計	△24,255	287,358
利息及び配当金の受取額	1,581	1,703
利息の支払額	△1,341	△2,765
法人税等の支払額	△408,094	△448,711
営業活動によるキャッシュ・フロー	△432,110	△162,415
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△45,470	△19,118
投資有価証券の取得による支出	△1,197	△1,197
投資有価証券の償還による収入	—	200,000
無形固定資産の取得による支出	△7,920	△2,155
ゴルフ会員権の取得による支出	△15,000	—
長期貸付けによる支出	—	△100,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△69,588	77,528
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	300,000	2,000,000
短期借入金の返済による支出	—	△210,000
長期借入金の返済による支出	△72,498	△39,998
リース債務の返済による支出	△4,039	△8,540
自己株式の取得による支出	△390	△154
配当金の支払額	△164,161	△218,556
財務活動によるキャッシュ・フロー	58,911	1,522,750
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,041	373
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△446,829	1,438,237
現金及び現金同等物の期首残高	3,056,406	4,437,815
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,609,576	5,876,052

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

セグメントの 名称	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)		前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
電子機器事業	6,028,818	96.2	10,042,441	98.7	15,910,094	97.2
繊維機器事業	54,052	0.9	78,939	0.8	193,896	1.2
医療機器事業	184,668	2.9	49,111	0.5	263,989	1.6
合計	6,267,539	100.0	10,170,491	100.0	16,367,981	100.0

(注) 金額は販売価格によっております。

(2) 受注状況

セグメントの 名称	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)		前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	
	受注高 (千円)	受注残高 (千円)	受注高 (千円)	受注残高 (千円)	受注高 (千円)	受注残高 (千円)
電子機器事業	4,431,438	17,990,586	5,479,050	6,850,226	7,735,744	11,413,616
繊維機器事業	108,687	104,805	149,025	135,470	209,110	65,384
医療機器事業	238,551	222,141	48,895	168,416	264,362	168,632
合計	4,778,677	18,317,534	5,676,971	7,154,112	8,209,217	11,647,632

(注) 金額は販売価格によっております。

(3) 販売実績

セグメントの 名称	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)		前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
電子機器事業	6,028,818	96.2	10,042,441	98.7	15,910,094	97.2
繊維機器事業	54,052	0.9	78,939	0.8	193,896	1.2
医療機器事業	184,668	2.9	49,111	0.5	263,989	1.6
合計	6,267,539	100.0	10,170,491	100.0	16,367,981	100.0

(注) 主要な輸出先及び輸出販売高及び構成比は、次のとおりであります。なお、( )内は総販売実績に対する輸出販売高の割合であります。

輸出先	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)		前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
アジア	4,606,780	90.7	7,835,106	98.0	12,524,585	93.6
その他の地域	471,425	9.3	156,671	2.0	849,895	6.4
合計	5,078,206 (81.0%)	100.0	7,991,777 (78.6%)	100.0	13,374,480 (81.7%)	100.0